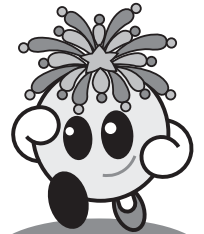


2011 [平成23年]

8

広報

あさかわ



あさま凸

住んでよかった 私の町 浅川

No.501

WEB版広報あさかわ <http://www.town.asakawa.fukushima.jp/kouhou/>

広報あさかわ

検索

7月7日(木)、町内の幼稚園・保育所にて
七夕祭りが行われました。
～みんなの願いがかないますように～



写真 浅川幼稚園の皆さん

今月の主な内容

- ☆第16期保健協力員呑囀
- ☆健康調査・震災関連情報
- ☆災害復旧支援活動
- ☆町のわだい・できごと
- ☆町民リレー
- ☆いつまでもお元気で祝米寿
- ☆保健センターだより
- ☆お知らせ
- ☆8月の主な行事



編集・発行 / 浅川町役場 総務課

〒963-6292

福島県石川郡浅川町大字浅川字背戸谷地112番地の15

電話 0247-36-4121 FAX 0247-36-2895

HPアドレス <http://www.town.asakawa.fukushima.jp/>

印刷 浅川印刷所 (浅川町)

第16期 保健協力員の皆さん



6月23日（木）、保健センターにおいて第16期となる保健協力員51名に委嘱状が交付されました。

保健協力員の委嘱期間は2年間で、町の皆様の各種がん検診の意向調査や受診録の配布、子どもたちの離乳食教室や遊びの教室のお手伝い等、さまざまな活動をしていきます。

各地区の協力員は次のとおりです

○荒町 松崎 仁美
 須藤 和子
 上野しげ子
 久田フチイ
 藤田 洋子
 味原百合子
 小濃トミ子
 水野 智子
 菊地ハルイ
 ○本町一区 會田 房枝
 小松千恵子
 山口 和子
 鈴木 順子
 高原 初枝
 芹澤 米子
 會田 房枝
 ○本町二区 小野 芳子
 市川 節子
 齋須美佐子
 関根 貞子
 関根 貞子
 ○袖山 関根 千代子
 ○根岸 菊池のり江
 ○大草 鈴木三千子
 小濃 信子

○中里 岡部 光枝
 ○松野入 会田 好子
 ○東大畑一区 須藤ミチ子
 ○東大畑二区 篠田 厚子
 小川 和子
 緑川久仁子
 ○畑田 小室 幸子
 ○里白石 (会長) 小室 元子
 我妻 京子
 富永 美香
 佐川 朝子
 市川 春美
 ○福貴作 生田目利江
 我妻 弘子
 染 八旗 作子
 八旗 豊子
 ○滝輪 岡部 民子
 ○滝輪二区 (副会長) 松浦 照子

○小貴 薄井恵美子
 大竹紀美子
 ○太田輪 坂本久仁子
 ○山白石一区 生田目利子
 ○山白石二区 迎 安子
 ○山白石三区 角田 ハル
 ○山白石四区 小松恵美子
 ○山白石五区 迎 友子
 ○山白石六区 岡部まゆみ
 ○山白石七区 鈴木たつ子



(敬称略)

福島県からの重要なお知らせ

「県民健康管理調査」に関するお願い

被ばく線量の推計には、3月11日～25日までの行動記録が必要です

8月以降に実施される調査において「問診票」に記載できるよう、行動を記録しておいてくださいますようお願いいたします。

今回の大震災に伴う原子力災害については、未だに予断を許さない状況が続いており、県民の皆様におかれましては、大変なご苦労やご心労、そして、不安を抱えていらっしゃると思います。そこで、福島県では、放射線の影響による不安の解消や将来にわたる県民の皆様の健康管理を目的とした「県民健康管理調査」を実施することとしました。

このうち、**全県民の皆様**(基本的に3月11日時点で県内に居住されていた方)を対象に実施する「基本調査」では、まず、皆様の3月11日～25日の行動記録を中心に、放射線による被ばく線量の推計評価等をさせていただきます、その結果を皆様一人ひとりにお知らせいたします。外部被ばく線量は、「いつ」「どこに」「どのくらい居たか」「どのように移動したか」など、皆様の行動記録の情報に基づいてしか推計することができません。

つきましては、当時のことを思い出し、また、ご一緒に行動された方々ともご相談のうえ、下記の記載例を参考に行動を思い返し、記録(メモ)しておいてくださいますようお願いいたします。

なお、すべての地域の皆様への「問診票」の配付は、先行調査(6月下旬から実施)の結果を踏まえ、**8月以降に県から直接郵送される**予定です。

行動記録の記載例

	滞在場所	時刻			地名・施設名
		6	12	18	
3/11 (金)	屋内	←①→		←④→	① 自宅 ② 畑 ③ 車移動 ④ 避難所 (○○体育館) ⊙ ⑤ △△市○○町
	移動		←③→		
	屋外		←②→	←⑤→	
3/12 (土)	屋内	←④→		←④→	
	移動				
	屋外		←①→		

※屋内の場合、コンクリート製の建物の場合は⊙、木造の場合は⊕と記入

【お問い合わせ】

調査全般に関すること

福島県災害対策本部 救援班 県民健康管理チーム

☎ 024-521-8028 (8:30～19:00) E-mail kenkoukanri@pref.fukushima.jp

り災証明書及び被災証明書の発行について

町では、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により被害にあった方に対し、り災証明書及び被災証明書を発行しております。

住家被害があった方に対しては「り災証明書」、住家以外の被害について「被災証明書」、高速道路の無料通行の証明書として使用できる「被災証明書（高速道路専用）」の3種類を発行しております。

各種証明書の申請窓口等は下記のとおりです。なお、受付時間は、土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで、証明書発行の手数料は無料です。

No.	証明書種類	内容	対象者	申請窓口	必要なもの
1	り災証明書	住居等の家屋が被害にあった場合の証明書（り災程度区分あり）	3月11日現在での家屋等の建物所有者または世帯主。	税務課 36-4122	①印鑑 ②本人確認できるもの（運転免許証、保険証など） ③被害状況のわかる写真（家屋全景及び被害部分）
2	被災証明書	住居等の家屋以外のものが被害にあった場合の証明書（ブロック塀や自動車の破損、テレビ等の破損等）	3月11日現在で浅川町に住所を有していた方。	総務課 36-4121	①印鑑 ②本人確認できるもの（運転免許証、保険証など） ③被害状況のわかる写真（全景及び被害部分） ※すでに修理等をしてしまった場合には、その領収書の写しが必要となります。
3	被災証明書 （高速道路専用）	高速道路のみの利用に証明書が必要な場合	3月11日現在で浅川町に住所を有していた方。	総務課 36-4121	①印鑑 ②本人確認できるもの（運転免許証など） ※被災状況を証明する写真等は不要です。 ※住民登録が同じ家族の分も一緒に申請できます。

放射線量の状況について

浅川町の放射線量測定結果（測定場所：役場前駐車場）

（単位：マイクロシーベルト/時）

測定日	回数	数値	測定日	回数	数値
6月21日	1回目	0.18	7月4日	1回目	0.18
	2回目	0.20		2回目	0.17
6月22日	1回目	0.18	7月5日	1回目	0.17
	2回目	0.17		2回目	0.18
6月23日	1回目	0.19	7月6日	1回目	0.18
	2回目	0.18		2回目	0.18
6月24日	1回目	0.18	7月7日	1回目	0.18
	2回目	0.18		2回目	0.18
6月25日	1回目	0.19	7月8日	1回目	0.18
	2回目	0.18		2回目	0.18
6月26日	1回目	0.17	7月9日	1回目	0.19
	2回目	0.18		2回目	0.18
6月27日	1回目	0.18	7月10日	1回目	0.18
	2回目	0.19		2回目	0.18
6月28日	1回目	0.17	7月11日	1回目	0.16
	2回目	0.17		2回目	0.17
6月29日	1回目	0.17	7月12日	1回目	0.18
	2回目	0.18		2回目	0.18
6月30日	1回目	0.19	7月13日	1回目	0.18
	2回目	0.18		2回目	0.17
7月1日	1回目	0.18	7月14日	1回目	0.18
	2回目	0.17		2回目	0.17
7月2日	1回目	0.18	7月15日	1回目	0.16
	2回目	0.19		2回目	0.18
7月3日	1回目	0.17			
	2回目	0.18			

※福島県の測定値

福島県では、放射線量を計測するサーベイメーターを使用し各市町村の空間放射線量の測定が、役場前駐車場で1日2回測定されています。

7月15日現在までの測定値では、0.18マイクロシーベルト/時前後でほぼ横ばい状態が続いています。

放射線量の状況については、町ホームページで公表し、随時更新しております。

<http://www.town.asakawa.fukushima.jp/>

福島県の放射線に関する問い合わせ窓口
専用電話 024-521-8127
【受付時間：8時30分～21時（毎日）】

福島第一原子力発電所事故による補償に関するお問い合わせ窓口
東京電力株式会社福島原子力補償相談室
専用電話0120-926-404
【受付時間：9時00分～21時（毎日）】

岩手県野田村へ 災害復旧支援活動!!

7月8日から10日にかけて、町と交流のある岩手県野田村が、今回の東日本大震災において甚大な被害があったことから、町長をはじめ町職員、社会福祉協議会職員の総勢25名で、支援物資の提供と復旧支援のための活動を行ってきました。

また、支援物資の運搬にあたっては町内の守丸興業(株) (国井守雄社長) にご協力をいただき、2トントラック一杯に満載した物資を届け、その後も最後まで職員と一緒に復旧支援活動を行っていただきました。



(野田村での支援物資の運搬)



(泥まみれになつての作業)

支援活動は、津波等で倒壊した家屋の撤去などが概ね済んでいるため、地味な作業となる側溝の泥上げや枯れてしまった植木の撤去、散乱しがれきの収集などでしたが、それでも全体からすれば20〜30%程しか復旧しておらず、当日も町を含め数団体が復旧支援活動を行っていました。必要とされている作業はまだあり、現地で見える壮絶な状況を目の当たりにし、毎日生活している方々の大変さを痛感させられました。



海の監視塔の屋根をも越える15m以上の大津波にみまわれ、防潮堤は決壊し、遥か遠くの山林の枝にゴミが漂着していました。



役場から海岸までは住宅が密集していましたが、大津波により防潮林が倒され、倒木と津波でほとんどの家屋が倒壊してしまいました。



いたる所に撤去された瓦礫が集積されており、訪れた人々は今回の震災の凄まじさと悲しい現実を目の当たりにしました。



今回の復旧支援活動において、参加した職員の中からは「写真では見ていたが、実際に自分の目で見るのとは大違いだ。」「高速道路が無料になったと喜んでいたら自分が恥ずかしい。」「この災害での活動は大変であるが、将来必ず自分に役立つことがある。」などの意見がありました。

また、今回の活動の他にも毎週末のように自らの休暇で家族を犠牲にしながら復旧支援活動をしている職員もいます。

今回の活動を通し町職員として地域の皆さんに必ず役立てられる第一歩としての貴重な経験ができました。



町のわだい・できごと

雲五郎山山開き 健康ハイキング



6月26日(日)、第4回目となる山開きと健康ハイキングが行われました。

当日は、例年より参加者は少なかったものの、記念館駐車場から3.5kmと4.5kmの2コースに分かれ雲五郎山を目指し爽やかな汗を流しました。

山頂付近の駐車場では、関係者と参加者全員による山開き式があり、シーズンの無事故を祈願しました。

また、商工会青年部の皆さんによる出店や、女性団体連絡協議会の皆さんのご協力に

(浅川地雷火太鼓の皆さん)



よる豚汁と町でブランドを目指す、「漢方資材栽培コシヒカリ」使用のおにぎりを参加者に振る舞い大変喜ばれました。

その後は、地雷火太鼓やさこい踊りが披露され参加者を魅了しました。



(無事故を祈願)

あやめ祭り開催

6月26日(日)、中里雲五郎あやめ園にて行われました。

このあやめ園は、平成9年から地域の皆さんで組織するあやめ会が植栽しているもので、年々素晴らしいあやめの景色が増し、今では地域のシンボルとなっています。

当日は、あいにくの天候ではありませんでしたが、綺麗に咲いた「あやめ」に雨の雫が重なり一層花が引き立ち、あやめ園の特設ステージでは菊池草夫さんと案山子の皆さんによるコンサートが行われました。また、ビニールハウスでもバーベキューが行われるなど大変盛り上がりしました。



(案山子の皆さんによる演奏)



(楽しいバーベキュー)



町のわだい・できごと

町を「きれい」に!! クリーンアップ作戦

7月3日(日)、町内一斉に早朝から道路や河川に捨てられたゴミの回収、草刈などが行われとても「きれい」になりました。

今回のクリーンアップにより発生したゴミの回収・処分は町建設業協力会(鈴木廣会長)と守丸興業(国井守雄社長)の皆さんがボランティアで協力して対応いただきました。

ありがとうございました。

ゴミ搬出量

可燃ごみ 2,100kg

不燃ごみ 180kg



草刈ボランティア

6月30日(木)、町建設業協力会(鈴木廣会長)に加盟している建設会社の皆さんが、ボランティアで社川と殿川の草刈を行いました。

この作業は、7月のクリーンアップ作戦の前に毎年行われているもので、当日は、猛暑の中汗びっしょりになりながら環境美化のために作業をしました。

また、建設業協力会の皆さんには、冬の大雪の際にも、早朝の寒い中から除雪作業をするなど、地域のために協力いただいております。

第5分団第2班 屯所落成

6月26日(日)、老朽化により改築された屯所の落成式が関係者約50名の出席により行われました。

この屯所は、2階に会議室が設けられ、第5分団(山白石)の中央屯所として利用されることとなり、式典では、生田目源寿分団長が、「長年の要望であった改築が、町と地域の関係者の皆さまのご協力により実現できたことを感謝し、無火災・無事故を旨指し消防団員が一致団結して地域の安全のために活動します。」とあいさつしました。



みそ汁大学開講

6月24日(金)、中央公民館において、平成23年度の開講式が行われました。

今年度は新入生が6名入学生54名の学生となり、緑川ヨシ学級長のもと、館外研修や移動教室、健康講座など年7回の事業計画により活動していくことを確認しました。

また、当日はスマイルレディ講座も行われ、第1回目の授業として「浅川町発展のために」と題し、須藤町長より講話がありました。



7月11日(月)、役場において、浅川町農業委員会委員一般選挙当選証書付与式が行われ、今回当選した委員16名一人ひとりに町選挙管理委員会の内田委員長から当選証書が手渡されました。

その後、委員長より農業発展のため町民に付託に配慮されるよう期待する旨のあいさつがありました。

農業委員の任期は、平成23年7月20日から平成26年7月19日までの3年間です。

当選証書付与



人権擁護委員街頭活動

7月15日(金)、ダイユーエイト、リオンドールの各浅川店前において行われました。

街頭活動では、人権擁護委員の皆さんが「考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心」と書かれた啓発用品を買い物を終えた方々に配布し、人権擁護を呼びかけました。

皆さんも人権について、もう一度考えてみてはいかがでしょうか。



夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

7月15日(金)、石川警察署の駐車場において出動式が行われ、町からも交通安全関係の各団体が参加し、7月16日から10日間「安全運転 ココロもベルトも 引き締めて」のスローガンにより、県民総ぐるみで交通事故を防止するため各地区へと出動しました。

また、7月6日(水)には、県民総ぐるみ運動にあわせ、町の高齢者交通安全指導隊(水野静夫隊長)の皆さんによる高齢者への交通事故防止の啓発運動が行われました。



星に願いを「七夕祭り」



7月7日(木)、町内の幼稚園、保所において、色とりどりの短冊や飾りがかけられた笹竹を前に行われました。

祭りでは、先生から「おり姫星とひこ星が天の川をわたって会うことを許された特別な日です。」と話しがあり、園児たちは熱心に耳を傾けていました。

救命救急

7月13日(水)、幼稚園において保育参観にあわせ、職員と保護者を対象に救命救急の実技研修が行われました。

研修では、石川消防署浅川分署員が講師となり、心肺蘇生法やAEDの取り扱いなどについて学びました。



町民ルー

町民の方から町民の方へ友だちの輪を
ひろげていくコーナーです



ひろこ
水野寛子さん(荒町)

- 年齢は？ 30歳
- 出身は？ 須賀川市
- 家族構成は？ 夫、長女、次女、夫の両親
- 趣味は クラリネット
- 今、欲しい物は？
子供を安心して遊ばせられる屋外の場所
- 楽しかった思い出は？
家族で行ったディズニーランド
- プチ将来は？ 家族旅行に行きたいです



▶次回は、鈴木恵子さん(荒町) 予定です

- 年齢は？ 29歳
- 出身は？ 小貫字新屋敷
- 家族構成は？ 父、母、国宝とも言える祖母
- 趣味は？ ドライブ
- 今、欲しい物は？ バイク、車、遊べる庭
- 楽しかった思い出は？
あてのない旅で、四国まで行ってしまったこと
(2,500km)
- どんなスポーツが好きですか？ 柔道



おさむ
八木沼 修さん(小貫)

- プチ将来は？
今度はあてのない旅で九州まで行くことかな
- 町の印象は？
いやーどーんって感じですね
- 最後に何か一言どうぞ
ガンバッペ東北、んだっぺ浅川

▶次回は、江田寿一さん(根岸) 予定です



いつまでもお元気で 祝米寿



迎 ^{ひさ} ^よ 久代 さん
(山白石六区)

- 趣味は？
園芸
- 特技は？
裁縫、野菜作り
- 戦時中の思い出は？
品物が不足し、欲しい物が手に入らなかったことです
- 若い頃、楽しかった思い出は？
伊豆大島に旅行し、島が近くなると、都はるみさんの「アンコ樫は恋の花」の印象を今でも思い出します。とても楽しかったです
- 毎日何をしていますか？
畑仕事、本を読んだり、書いたりしています
- 町の印象は？
静かな住みよい町です。特に花火が素晴らしいです
- 最後に何か一言どうぞ
健康で楽しい余生を送りたいです



緑川 トク さん
(東大畑二区)

- 趣味は？ 野菜作り
- 特技は？
農業一筋で、野菜作りに工夫を凝らしていることです
- 戦時中の思い出は？
嫁に来て半年で夫が現役兵として入隊し、南方へ出発以後音信不通だったことです
- 若い頃、楽しかった思い出は？
九州旅行に行ったことです
- 毎日何をしていますか？
テレビを見たり、掃除・洗濯など自分のことは出来るだけ自分でしようとしています
- 町の印象は？
バイパスが出来たおかげで、街の中が静かになり、ゆっくりと眠ることが出来るようになりました
- 最後に何か一言どうぞ
米寿を迎えられてうれしいです。皆さんのおかげです

長寿の祝い歳

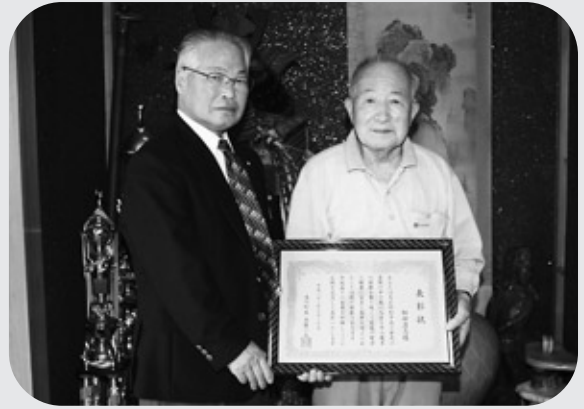
- ◆61歳 還暦 (かんれき)
- 華甲 (かこう)
- ◆70歳 古希 (こき)
- ◆77歳 喜寿 (きじゅ)
- ◆80歳 傘寿 (さんじゅ)
- ◆88歳 米寿 (べいじゅ)
- ◆90歳 卒寿 (そつじゅ)
- ◆99歳 白寿 (はくじゅ)

- ◆100歳 百寿 (ひゃくじゅ・ももじゅ)
- 紀寿 (きじゅ)
- ◆108歳 茶寿 (ちゃじゅ)
- 不柰 (ふわく)
- ◆111歳 皇寿 (こうじゅ)
- 川寿 (せんじゅ)
- ◆120歳 大還暦 (だいかんれき)
- 昔寿 (せきじゅ)



白坂 ミツエ さん
(東大畑二区)

- 趣味は？
ハーモニカ
- 特技は？
畑仕事
- 戦時中の思い出は？
戦争中は食糧難で、自分で作らなければ食べられなかったことです
- 若い頃、楽しかった思い出は？
イギリスとフランスに行ったことです
- 毎日何をしていますか？
運動、散歩
- 町の印象は？
人口が減って寂しくなってきました
- 最後に何か一言どうぞ
子ども達のためのより良い町づくり



相田 清志 さん
(里白石)

- 趣味は？
魚とり
- 特技は？
魚とりの仕掛け作り
- 戦時中の思い出は？
シナに陸上兵として召され、食事が大変だったことです
- 若い頃、楽しかった思い出は？
ハワイ、グアム、韓国など海外旅行をしたことです
- 毎日何をしていますか？
体操したり、テレビを見たりしています
- 町の印象は？
穏やかで住みやすいです
- 最後に何か一言どうぞ
健康で長生きしたいです

第61回浅川町敬老会を開催します 9月10日(土) 町民体育館

平成23年9月16日で満75歳以上の方を招待して盛大に開催されます。
敬老年金証書の授与や記念品の贈呈などが行われるほか、演芸では、各団体の方や保育所などの子ども達による楽しい歌や踊りが披露されます。

なお、記念品につきましては、当日出席された方または
通知を持参のうえ代理受付をした方のみとさせていただきます
ますのでご了承ください。

皆様のご出席をお待ちしております。



【乳幼児の健診・教室】 ●対象者には個別通知します。母子健康手帳をご持参ください。

	3～4か月健診	1歳6か月児健診	3歳児健診
日 程	次回は10月18日(火)	次回は9月30日(金)	次回は10月28日(金)
受付時間		午後0:30～0:45	
場 所			
対 象 者		平成21年12月～ 平成22年2月生	
	股関節脱臼検査	もぐもぐ教室	お誕生教室
日 程	9月8日(木)	次回は10月27日(木)	9月14日(水)
受付時間	午後1:30～1:45		午前9:15～9:30
場 所	石川町保健センター		保健センター
対 象 者	平成23年5月生		平成22年8月～9月生

【つどいの広場】 9月6日(火) 9月27日(火)
時間：午前9時30分～11時30分 場所：保健センター

【にこにこ広場】 (浅川保育所との育児支援連携事業)
9月21日(水) 時間：午前10時～11時 場所：浅川保育所

【予防接種】 ●当日の朝と接種前に必ず検温し、お子さんの体調を確認しましょう。

	三種混合予防接種	ポリオ生ワクチン投与(予約制)
日 程	8月30日(火)	9月6日(火)・9月13日(火)
受付時間	午後0:30～1:00	
場 所	保健センター	
注意事項	★ポリオ生ワクチンは、予約が必要です。保健センターに電話で申し込んでください。 ★通院中のお子さんは、主治医の指示を受けてください。	

《日本脳炎予防接種について》

平成23年5月に予防接種法令及び実施規則の一部が改正され、日本脳炎の定期予防接種の対象者に下記の年齢のお子さんが追加されました。

●接種を希望すれば定期接種ができる方 平成7年6月1日～平成19年4月1日に生まれたお子さん
※1期または2期の接種が終わっていない方で希望する方は、20歳未満までの間で接種ができます。

●接種回数

- 1) 以前1回接種しているお子さん⇒第1期として今年2回接種
- 2) 以前2回接種しているお子さん⇒第1期として今年1回接種し1年後に追加接種(1回)
- 3) 1回も接種していないお子さん⇒第1期として今年2回、1年後に追加接種(1回)
- 4) 1期3回(1回目・2回目・追加)を受けたお子さん⇒第2期として9歳以上で1回接種

●使用ワクチン 乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン(新ワクチン)

●その他

お子さんの母子健康手帳をよく確認し、上記年齢のお子さんで接種を希望される場合には通知書が必要となりますので、保健センターへ電話で申込みください。(☎36-4722)

※なお国の方針で、今年、積極的に接種を勧奨する3歳と4歳のお子さん、小学3年生及び4年生のお子さんには、事前に通知書が郵送されますので申込みの必要はありません。

子宮けいがん検診を受けましょう

健康増進法による子宮けいがん検診を実施しますので、対象になる方は受診してください。

受診票は、8月中旬から下旬にかけて、地区の保健協力員さんが配布します。検診を希望する方で受診票が届かない場合、保健センターにご連絡ください。がん検診は、医療保険の保険者に関係しませんので、職場等で検診を実施していない場合、今までどおり町の検診を受診することができます。

● 検診の内容

検診名	対象者	検診内容
子宮けいがん検診	20歳以上の女性	問診・子宮けい部の細胞診
骨粗しょう症検診	東大畑、畑田、里白石、福貴作、山白石全区の地区に住む30歳以上の女性	超音波による骨密度の測定

● 日時及び対象地区

日時	受付時間	対象地区
9月 5日 (月)	午前8時～午前9時	山白石全区、箕輪、袖山、大草、染
	午後1時～午後2時	本町1区、東大畑1・2区、滝輪1・2区、太田輪
9月22日 (木)	午前8時～午前9時	里白石、本町2区、中里、根岸、松野入、小貫
	午後1時～午後2時	荒町・畑田・福貴作

(で囲んである地区が、骨粗しょう症検診の対象地区です。)

● 場所 浅川町保健センター

(保健センター駐車場が混み合っているときは、専売公社跡地に駐車してください。)

● 個人負担金 なし

熱中症を予防するために
～重要なのは、「水分補給」と「暑さを避ける」こと～



水分補給のポイント

- ★のどが乾いていなくても、こまめに飲みましょう。
- ★水分・塩分の補給をするため、スポーツドリンクなどを利用するのもよいでしょう。
- ★麦茶には、ミネラル（体の調子を整える成分）が含まれているので、夏に適した飲み物です。

暑さを避けるポイント

- ★外出時は、日傘をつかったり、帽子を着用したりしましょう。通気性のよい、吸湿・速乾の衣服を着用しましょう。
- ★保冷剤、冷たいタオルなどを携帯し、からだの冷却を心がけましょう。（首を冷やすのは大切です。）
- ★室内では、エアコンや扇風機を使用し、室温の調整をしましょう。こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水などは、室温上昇を避けます。

熱中症の症状は、筋肉痛・大量の発汗・吐き気・倦怠感などで、重症になると意識障害がおこります。熱中症が疑われる場合は、①涼しいところへ避難 ②衣服や靴下、靴を脱がせる、ボタンやファスナーをゆるめる。③からだを冷やし、水分や塩分をとらせるなどが大切です。また、症状が強い、自力で水が飲めない、意識がはっきりしないなどの場合は、直ちに救急隊を要請しましょう。

「平成23年度石川方部自殺予防セミナー」が開催されました

6月19日(日)石川町の松多屋において開催されました。武蔵野大学人間関係学教授で精神科医でもある小西聖子(こにしたかこ)先生を講師にむかえ、「震災後の子どものこころのケア」と題して講演会が行われました。

～震災後の子どものトラウマケア～

※講師資料一部抜粋

子どもの心の健康を守るために、今回の震災を、主に就学前の子どもの目線で考えてみましょう。

突然の大きな揺れや頻回に起きる余震、それによる大人達の不安な状況、生活環境の変化、繰り返し報道される津波や原発の映像など、大人とちがって子ども達は、これが過去なのか現在なのか、今、本当に起きていることなのか、うまく理解できません。

そして個人差もありますが、不安や恐れを表れとして、寝られない、赤ちゃんがえり、一人になるのを嫌がる、暗い所が怖い等がでてくる場合があります。人間は怖いことはよく覚えているものです。子どもたちは言葉でうまく自分の気持ちを表現することができないので、自身が体験したことを、地震ごっこや津波ごっこのように遊びのなかで表現したり、地震や津波の絵を描いたりします。反面、テレビの災害ニュースやヘリコプターの音をいやがるなど、震災の体験に関係のあるものをいやがるようになります。

しかし、その症状は2～3か月後には自然に落ちついていきます。つまり、ふだんの生活が変わらず行われるようになれば、怖い経験も過去の記憶になります。子ども達は、家族や日常生活、友達との遊び、自分の好きなことをすることで、怖さを減らしていくことができ、また、柔軟なので変化に慣れるのも早いようです。また、子ども達は、周囲の大人を安心感のベースにして生活しています。つまり、大人が不安でいると、子どもも不安になります。子どもは、自分でこの先の見通しを判断するものではありません。子どもの心の安定に一番大きな影響を与えるのは、親の心の安定だということが、研究からもわかっています。

震災後、大人も不眠やイライラが増えていると思います。震災に関係するものを見ると動悸や冷や汗がでる等の症状や、生活環境の変化による様々なストレスで食欲不振や無気力になることがあります。原発問題もあり、さらに不安が高まると、身体的にも精神的にも不安定さが増します。これは子ども達にもよくありません。

大人自身にもきずなを大事にする、日常生活を大事にする、自分のいつもやっていることをする、休息をとることを心がけて生活する、が大切なのです。



サロン紹介

こんにちは「両町区ふれあいサロン」です



荒町、本町地区の仲間が集まっていて、現在の登録数は、29人です。

活動は月1回で第一木曜日です。サロンは6月から始まったばかりですが、今後は、8人の運営ボランティアを中心に、活動を企画していきます。生活に役立つ話しを聞いたり、運動したりして楽しく交流してきたいと思います。メンバーは随時募集していますので、興味のある方は地域包括支援センター(保健センター内 ☎36-4723)に申し込んでください。

ひとり親家庭の皆さんへ 児童扶養手当・特別児童扶養手当制度

8月は現況届の提出月です。該当者には8月上旬に個別通知します。

所得制限により手当を全額停止されると思われる方も、現況届の提出が必要です。
(注その後所得制限に該当しなくなったとき、手当が受けられなくなる場合があります。)

児童扶養手当

児童扶養手当は、父又は母と生計を同じくしていない児童が育てられているひとり親家庭の生活の安定と自立を助けるために支給される手当です。また、父母が生計を同じくしていても、父又は母の心身に一定の障がいがある場合にも支給されます。

※受給開始から5年を経過した方は「一部支給停止適用除外事由届出書」を提出してください。提出されない場合は、手当の支給額が2分の1に減額されます。

受給資格

次のいずれかに該当する方で、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある(心身に一定の障がいがあるときは20歳未満)児童を監護している父又は母、あるいは父母に代わってその児童を養育している方。

- (1) 父母が婚姻を解消した児童
- (2) 父又は母が死亡した児童
- (3) 父又は母が一定の障がいの状態にある児童
- (4) 父又は母の生死が明らかでない児童
- (5) 父又は母が引き続き1年以上遺棄している児童
- (6) 父又は母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童

- (7) 母が婚姻によらないで生まれた児童
- (8) 孤児などで父母がいるのかが不明な児童

特別児童扶養手当

特別児童扶養手当は、身体又は精神に障がいのある児童を養育している人に支給されます。

受給資格

身体又は、精神に中度または重度の障がい(政令別表第3に該当)を有する20歳未満の児童を監護している父もしくは母、又は父母に代わって児童を養育している人。

手続き方法

役場保健福祉課の窓口で、次の書類を添えて手続きをしてください。

- ① 請求者と対象児童の戸籍謄本または抄本(外国人の方は登録済証明書)
- ② 請求者と対象児童が同居する世帯全員の住民票の写し
- ③ 印鑑その他の必要書類
- ④ 所定の診断書(特別児童扶養手当の場合)
- ⑤ 養育費に関する申告書(児童扶養手当の場合) 拘禁されている児童

ひとり親家庭医療費助成事業

ひとり親家庭(母子家庭、父子家庭、親のいない家庭)へ医療費の助成を行います。

ひとり親あるいは父母のいない児童を監護している者及びその児童が医療機関にかかった場合、1か月当たり千円を超える分(附加給付、高額医療等を除く保険診療分)についての医療費を助成します。

対象期間

児童が18歳になってから、最初の3月31日まで(高校に在学していない場合は18歳の誕生日まで)

所得制限等

親(又は監護している人)及び扶養義務者の所得が一定額以上の場合には、申請しても助成が受けられない場合もあります。

手続き方法

まだ受給者証をお持ちでない方は、役場保健福祉課で「登録申請」をしてください。

登録済みの方は、8月中に「更新登録」をしていただきます。

【問い合わせ先】 保健福祉課 ☎ 36 - 4123

自衛官各種採用試験

《自衛官候補生》

○募集締め切り

9月9日(金)

○試験日・会場

男子・9月17日(土)

白河市産業プラザ人材

育成センター

女子・9月26日(月)

郡山駐屯地

《一般曹候補生》

○募集締め切り

9月9日(金)

○試験日・会場

9月17日(土)

白河市産業プラザ人材

育成センター

《航空学生》

○募集締め切り

9月9日(金)

○試験日・会場

9月23日(金)

郡山市(受付時にお知らせします。)

※9月17日(土)の採用試験

は、午前中に「一般曹候補生」、午後に「自衛官候補生」の採用試験が行われます。(旧白河市職業訓練センター)

【問い合わせ】

自衛隊福島地方協力本部

白河地域事務所

☎0248-24-0372

特定不妊治療費助成

福島県では、不妊治療を行う夫婦の経済的負担を軽減するため、不妊治療の一部を助成しています。

○対象者

次の要件全てを満たす方
①戸籍上の夫婦であつて、両者又は一方が福島県内(郡山市、いわき市を除く)に住所を有する方
②夫婦合算の年間所得が730万円未満の方
③県が指定した医療機関において不妊治療を受けた方

○対象となる治療

保険診療の適応とならない体外受精、顕微受精

○助成の内容

①1回の治療につき15万円までとし、初年度は年3万円、2年目以降は年2回を限度に、通算10回まで支給します。
②助成期間は通年5年を限度とします。(隔年でも連続でも構いません。)

詳しくは、福島県の

ホームページを御覧になるか、次の申請・相談窓口まで問い合わせください。

【問い合わせ】

県中保健福祉事務所
須賀川市旭町153-1

☎0248-75-7810

勤労統計調査

はじまります

本年7月31日現在で、常用労働者を1人から4人雇用している事業所を対象に、「毎月勤労統計調査特別調査」を実施します。

この調査は、賃金、労働時間及び労働者数の動向を明らかにするための大切な調査です。

調査対象事業所には、8月から9月にかけて統計調査員がお伺いします。ご回答をお願いいたします。

【問い合わせ】

福島県統計調査課
☎024-521-7145
詳しくはこちらへ
<http://www.mhw.go.jp/toukei/list/31-1.html>

法律相談

秘密を厳守し、無料でご相談に応じます。

○相談内容

不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談

○開催日

8月4日(木)

9月1日(木)

10月6日(木)

○時間

午後5時～午後8時

○場所

マイタウン白河2階(白河市本町2番地)

※事前に予約をお願いいたします。緊急を要するものについては、最寄りの相談員を紹介いたします。秘密は厳守します。

【予約・問い合わせ】
祝祭日を除く月曜日～金曜日の午前10時～午後0時30分、午後1時30分～午後4時

白河司法書士総合相談センター
☎0248-23-1785

「人権相談」強化週間

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、9月5日(月)から9月11日(日)までの7日間、全国一

斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間として、身体的・心理的虐待や差別、いやがらせなど高齢者・障害者の抱える人権問題について

人権擁護委員及び法務局職員が相談に応じます。秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。強化週間以外(土・日・祝日を除く)においても、午前8時30分から午後5時15分まで、相談に応じます。

○期間

9月5日(月)～9月11日(日)

○時間

午前8時30分～午後7時

○相談電話番号

☎0570-003-110

【問い合わせ】

福島地方法務局
人権擁護課
☎024-534-1994

「道路ふれあい」月間

この月間は、8月に道路を利用しての方々に改めて道路の役割や重要性を再認識していただき、さらには、道路をいっくしむという道路愛護の普及と道路の正しい利用の啓発を図り、道路をいつも美しく、安全に利用する気運を高めることを目的としております。

また、8月10日は「道の日」として制定されており、大正9年8月10日に日本で最初の道路整備についての長期計画である第1次道路改良計画が実施されたことにちなんで、国土交通省が昭和61年度に制定しました。



「福島県民の日」月間

8月1日(月)からの1か月間、記念月間として行われ、8月21日(日)の「福島県民の日」には、公共施設の無料開放や割引、その他イベントが実施されます。

詳しくは福島県のホームページをご覧ください。
<http://www.pref.fuku-shima.jp/bunka/ken-ninohi/index.htm>

◆「福島県民の日」(8月21日)について

郷土への理解を深め、郷土愛をはぐくみながら、県民が心を合わせて、より豊かな福島県を築き上げ次世代に引き継ごうと、平成9年に制定されました。明治9年8月21日に、旧福島県、磐前県及び若松県が合併して現在とほぼ同じ福島県の姿が誕生したことにちなみます。



普通救命講習会

応急手当普及の一環として定期開催いたしますので、ご参加ください。

○受講対象者

須賀川地方広域消防組合管内に住居または通勤、通学する中学生以上の方

○開催場所

須賀川地方広域消防本部
3階講堂
須賀川市丸田町153

○講習日時

毎月第2土曜日
第3木曜日
9時から12時まで

○講習内容

普通救命講習Ⅰ(3時間実施し、終了後に修了証を交付します)
 ・AED使用を含めた心肺蘇生法
 ・止血法・異物除去法

○定員・受講料

各回30名・無料

○申し込み

開催日の一週間前までに須賀川消防署救急係に電話によりお申し込みください。

☎0248-763196

【問い合わせ】

石川消防署浅川分署
☎0247-362009

棚倉町土地改良区移転

東日本大震災の影響により事務所が被災し業務ができないことから、8月1日から棚倉町役場庁舎内(一階)に移転し業務を行うことになりましたのでお知らせします。

【問い合わせ】

棚倉町土地改良区
☎0247-334209

資源回収協力をお願い

浅川小学校では、資源回収のご協力をお願いしています。

○日時

10月15日(出)
午前7時～
午前8時

○場所

浅川小学校体育館前
(各家庭で運搬してください)

○回収するもの

・ビール瓶及びビールケース
 ・アルミ缶(洗浄後)
 ・一升瓶(茶・緑色のみ回収します)
 ・新聞紙・段ボール
 ・雑誌・衣類

※その他の期間中も町内各小・中学校において、資源回収を実施していますので、各家庭に配布されますお知らせをご覧ください。

後期高齢者医療
保険証の更新

後期高齢者医療制度に加入されている方は、一人ひとりに被保険者証が交付されており、現在の被保険者証の有効期限は平成23年7月31日となっております。新しい被保険者証は、7月下旬に被保険者の方へ簡易書留で郵送してありますので、8月1日より郵送された新しい被保険者証をお使いください。なお、有効期限の切れた証は町へ返却してください。

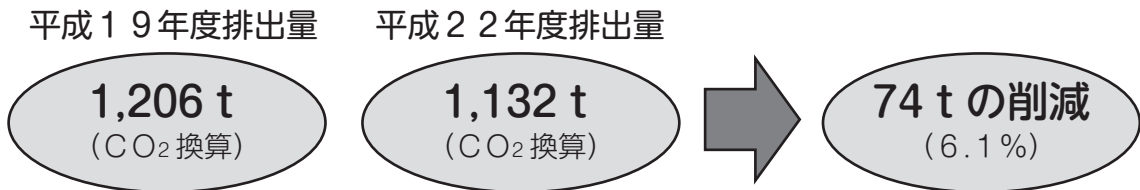
【問い合わせ】

保健福祉課
☎36-4123

地球温暖化防止実行計画の取り組み状況

町では、地球温暖化防止対策を推進するため、平成19年度を基準に「地球温暖化防止実行計画」を策定しCO₂の削減に取り組んでいます。町が行う事務および事業に関し、温室効果ガスの排出抑制を6%削減することを目的としています。

昨年度（平成22年度）の状況についてお知らせします。



温室効果ガスの排出量は6.1%の削減となりました。平成19年度を基準に定めた「浅川町地球温暖化防止実行計画」の目標（平成21年度～平成25年度の5年間で6%の削減）には達していますが、引き続き推進を図っていきます。

温室効果ガスの活動別排出量 (CO₂換算)

項目	H19年度 (基準年度)	H22年度	CO ₂ 換算排出量		削減目標
			H22 - H19	増減率	
ガソリン	32,966	42,876	9,910	30.1%	△6%
灯油	103,734	103,501	△233	△0.2%	△6%
軽油	29,037	22,472	△6,565	△22.6%	△6%
LPGガス	50,290	67,867	17,577	35.0%	△6%
電気	989,881	895,316	△94,565	△9.6%	△6%
計	1,205,908	1,132,032	△73,876	△6.1%	△6%

浅川町商工会青年部よりお知らせ

○花火の里フェスティバル

今年も8月16日（火）、午前11時00分から町民グラウンドにおいて、盛大に開催します。皆さまのご来場をお待ちしております。

☆イベント内容

- ・地雷火太鼓・よさこい踊り・尺玉投げ全国大会
- ・フェスティバル大抽選会・フェスティバルライブ（出演 菊池章夫）などを予定しております。

※内容については一部変更になる場合があります。

○「さすけね～作戦」第2段 ～災害復興プロジェクト～

新朗読×杉山直「声の文化芸術」

災害復興の意思を浅川町民と近隣町村民と共有し、町内並びに石川郡内の地域復興への目的として開催されます。ぜひご参加ください。

日時 平成23年8月20日（土）午後6時から

場所 浅川町民体育館

料金 一般 1,000円（当日1,500円）

中学生以下 500円（当日 800円）

【問い合わせ】浅川町商工会 ☎36-2161



毎日の生活の中で、誰でもできる 節電に取り組みましょう!!



- エアコン フィルターを掃除し、冷房温度を28度に設定。扇風機などを活用する。
- 冷蔵庫 扉を無駄に開閉せず、設定温度を適切に設定。詰め込みすぎない。
- 照明 こまめにスイッチを切る。
- テレビ 鑑賞時間を減らし、画面の明るさを最適にする。
- 炊飯器 保温するのをやめ、食べる時にのみ電子レンジで温める。
- 洗濯機 まとめて洗濯をする。
- 掃除機 ほうき、モップ、雑巾などを利用する。
- パソコン 電源オプションを「スタンバイ」にする。
- 電気ポット 必要なときだけガス等で沸かす。

など、自分でできることから無理をせず始めましょう。なお、無理な節電により熱中症や体調不良にならないよう、水分をこまめにとり、状況に応じてエアコンや扇風機をじょうずに活用し、時に涼しい環境を整えて節電と付き合いながらこの夏を乗り越えましょう。

お誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	性別	両親		行政区
藤田なつ海 ^み	女	正憲	一恵	東大畑1区
つのだ 角田 ^{ひとし} 仁思	男	仁	広美	東大畑2区
もうえ 馬上 ^{ゆうせい} 雄惺	男	裕之	めぐみ	本町2区
八旗 ^{あやの} 綾乃	女	義勝	美紀	染
八木沼美優 ^{みゆ}	女	裕司	恵美	荒町
山内 ^{ともき} 友喜	男	竜太	恵	中里

◆おくりやみ申し上げます◆

亡くなった方	年齢	行政区
緑川美智子	72歳	山白石3区
生田目敏江	90歳	荒町
平野久仁雄	81歳	本町1区
藤田ハツエ	96歳	東大畑2区

平成23年6月届出分を掲載。
ご家族の承諾を受けた方のみ掲載します。



ご寄付ありがとうございます (町社会福祉協議会受付分)

社会福祉協議会への寄付

澄杯ゴルフコンペチャリティー
郷田鉄男 様 18,000円

東日本大震災義援金

花火の里太鼓フェスティバルチャリティー
「元気出せ！」福島

浅川町地雷火太鼓 様
奥州白河太鼓 様 21,500円
大信こだま太鼓 様
白河関山太鼓 様

中央公民館 図書室からのお知らせ

図書室に新刊が入りました。ゆっくり本を読んでみませんか？

開室時間 月～金 8:30～17:00

第1・3土曜日は、10:00～12:00まで

「本の読み聞かせ会」・図書の貸出をしています。

※貸出期間は2週間、一人5冊まで借りられます

詳しくは中央公民館まで ☎36-2134



○もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら(岩崎夏海/ダイヤモンド社) ○心を整える(長谷部 誠/幻冬舎) ○読売新聞特別縮刷版 東日本大震災 1か月の記録(読売新聞社) ○調理以前の料理の常識(渡邊香春子/講談社) ○評決(深谷忠記/徳間書店) ○おならうた(谷川俊太郎/絵本館) ○いいから いいから4(長谷川義史/絵本館) ○アンパンマンはじめまして おれさまばいさんまん!(やなせたかし/フレール館) ○冬のさくら(木暮正夫/どりむ社) ○トーマス大図鑑(ポプラ社)

～お願い～ 返却していない本がありましたら、次の方のために早く返却しましょう！！



8月の主な行事予定

町防災行政無線の定時放送を併せてお聞きください

日 (SUN)	月 (MON)	火 (TUE)	水 (WED)	木 (THU)	金 (FRI)	土 (SAT)
7/31 ◎ひらた中央病院 (平田村) ☎55-3333 ◎和田医院 (棚倉町) ☎33-2012	1	2 3~4か月健診 BCG予防接種 (保セ) 資源：B地区 不燃：A地区	3	4 チャレンジ少年 教室【宿泊訓練】 (公民館)	5 避難訓練(浅保) 夏休み前の集会 (山保)	6 ◎(公民館) 夏休み→8/21 (山保)
7 ◎味原医院 (玉川村) ☎57-2054 ◎東館診療所 (矢祭町) ☎46-3165	8	9 つどいの広場 育児相談(保セ) お話し会(浅保) 資源：A地区 不燃：B地区	10 役場窓口延長	11	12	13
14 盆踊り大会 (両町青年会、 山白石青年団) ◎ひらた中央病院 (平田村) ☎55-3333 ◎大木医院 (棚倉町) ☎33-2424	15 盆踊り大会 (両町青年会) ◎ひらた中央 病院(平田村) ☎55-3333	16 花火の里フェス ティバル(商工会) 浅川の花火大会 (両町青年会) 資源：B地区 不燃：A地区	17 なんでも法律相談 (福セ) お弁当の日 (浅保) 役場窓口延長	18 股関節脱臼検査 (石川町保セ)	19	20 ◎(公民館) PTA奉仕作業 (浅小)
21 PTA奉仕作業 (山小) ◎ひらた中央病院 (平田村) ☎55-3333 ◎金澤医院 (矢祭町) ☎46-2312	22 夏休み明けの集 会(山保)	23 つどいの広場 育児相談(保セ) 資源：A地区 不燃：B地区	24 交通指導(浅保) 絵本読み聞かせ 会(山保) 役場窓口延長	25 浅川町少年の主 張大会(公民館) 2学期始業式 (町内小・中学校)	26 みそ汁大学 (公民館) 避難訓練(山保) 2学期始業式 (幼稚園)	27 PTA早朝奉仕作 業【年長】 (幼稚園)
28 ◎大野診療所 (石川町) ☎26-2615 ◎東白川中央病院 (棚倉町) ☎33-3263	29 身体測定 (浅保・山保)	30 三種混合予防接 種(保セ) 運動会予行演習 (浅保) 資源：B地区 不燃：A地区	31 心の健康相談 (保セ) みんなといつしよ の広場(幼稚園) 誕生会(浅保) プール納め (浅保・山保) 役場窓口延長	9/1 避難訓練【不審者: 駐在所指導】 (幼稚園)	9/2	9/3 ◎(公民館) 親子運動会 (浅保)
9/4 ◎添田医院 (石川町) ☎26-2538 ◎おおひら整形 (棚倉町) ☎33-9468	9/5 子宮けいがん検診 (保セ)	9/6 つどいの広場 育児相談 ポリオ生ワクチ ン投与(保セ) 資源：A地区 不燃：B地区	須賀川地区の在宅当番医は須賀川市保健センター内の休日 夜間急病診療所で診察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1 ※在宅当番医は変更になる場合がありますので、必ず事前 に電話で確認をしてください			

◎……図書室開放日・本の読み聞かせ
 ◎……在宅当番医 保セ…保健センター
 福セ…地域福祉センター

資源：A地区 ~荒町、本町一区・二区、東大畑一区・二区
 不燃：B地区 ~上記以外の区域
 ※可燃:月・木曜日の週2回、全地区収集

町の動き

人口 7,031人 (-4)
 男 3,516人 (-2)
 女 3,515人 (-2)
 世帯 2,136世帯 (±0)
 (7月1日現在)

6月の

火災件数 1件
 救急出動件数 22件
 人身事故件数 1件
 刑法犯件数 1件

今月の納期

8月29日(月)
 国民健康保険税 3期
 介護保険料 3期
 町県民税 2期
 後期高齢保険料 1期

山白石出張徴収日8月26日(金)